

学年・教科：小学部3年・国語

単元名：ポスターを読もう・気持ちをこめて「来てください」

| 時 | 活動 | 成果・子どもたちの様子 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 1 | 「ポスターを読もう」 ポスターの例を読む 同じ行事の2種類のポスターを読み比べる | ・読書週間のポスターから、ほとんどの児童が行事等の名称、キャッチコピー、実施期間や日時等を読み取ることができたが、日本語が苦手な児童は時間がかかった。 ・2つのポスターの違いには気づくことができたが、それを言葉で表現することが困難な児童もいた。 | ・教科書の順番通りであれば、「気持ちをこめて『来てください』」は6月、「ポスターを読もう」は9月に学習するが、招待できる行事が減ったこととポスターを読むことを深めるために、順番を入れかえた。 |
| 2 | オリジナルの行事を考え、ポスターにかくことを決める (家庭学習；ポスターの作成) | ・ペアでの話し合いは概ね活発に行われていた。日本語が苦手な児童は、はじめはアイディアがうまく伝えられなかったが、1対1なので根気よく話し合うことができた。 ・前時に理解が不十分であった児童も、行事を具体的に考え、行事等の名称、キャッチコピー、実施期間や日時等を決めていくうちに、理解を深めることができた。 | ・初めてのペア学習であった。積み重ねることで上手に話し合えるようになっていくことが期待できる。 ・キャッチコピー等の新しく学習した言葉も、活用することで身につく。 |
| 3 | 自作のポスターについて発表し合い、質問等をする。 | ・全員がポスターを作成することができた。ほとんど全てのポスターに、必要な情報が適切に配置されていた。実際にポスターを作成することで、理解が深められた。 ・ポスターを発表し合うことでたくさんのポスターを読み、理解が深まった。 | ・発表し合って質問や感想を伝え合う活動は6回目であった。質問も少しずつ話題に沿うものになってきた。 |
| 4 | 「気持ちをこめて『来てください』」 手紙の書き方を知り、手紙に書くことをワークシートに整理する | ・自分で考えた行事への案内の手紙なので、行事等の名称、キャッチコピー、実施期間や日時等のポスターに載せるべき事柄が比較的短時間で整理できた児童が多かった。 | ・ワークシートは、季節の挨拶も含め、手紙に書く事柄を順番通りに整理できるように作成した。 ・改行するところも分かるように改良したい。 |
| 5 | 「気持ちをこめて『来てください』」 ワークシートに整理したことをもとに丁寧な字と言葉で手紙を清書する | ・ワークシートで書くことがらとその順序を確認しながら、丁寧な字で最後まで書くことができた児童が多かった。 ・大すきな人を自分が考えた行事に招待することで、根気よく取り組めた子が多かった。 ・普段は丁寧語が話せない児童も、一文ごとに確認しながら敬体で書くことができた。 | ・授業中は丁寧語を使うように指導はしているが、児童によってはなかなかできるようにならない。今後も継続して指導していきたい。 |
| <p>伸ばせた力、子どもの変化、保護者の反応など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターを読む機会を増やし、ポスターを自作して活用することで、ポスターを読んで必要な情報を得る力を伸ばすことができ。 ・「ポスターを読もう」の学習とつなげたことで、案内の手紙を書く意欲を高め、必要なことを落とさず、丁寧に手紙を書くことができた。 | | | |
| <p>所感</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補習校の特性から、ポスターの作成は家庭学習となったが、保護者の協力が不可欠である。 ・うまくいかないことや十分な効果が得られなかった単元や題材を組み合わせることで、効果を上げることも可能である。 | | | |